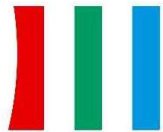


川崎市全町内会連合会

市政懇談会

川崎市長 福田 紀彦



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

COLORS,
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 100th



Green For All
KAWASAKI
2024

1 令和6年度予算案について

1-1 予算案のポイント

1-2 市制100周年記念事業と全国都市緑化フェアの取組

2 子ども・若者の成長を支える取組

2-1 子ども・若者の声を聴くしくみ

2-2 みんなの校庭プロジェクト

3 交通って大事なインフラなんです

交通って大事なインフラなんです



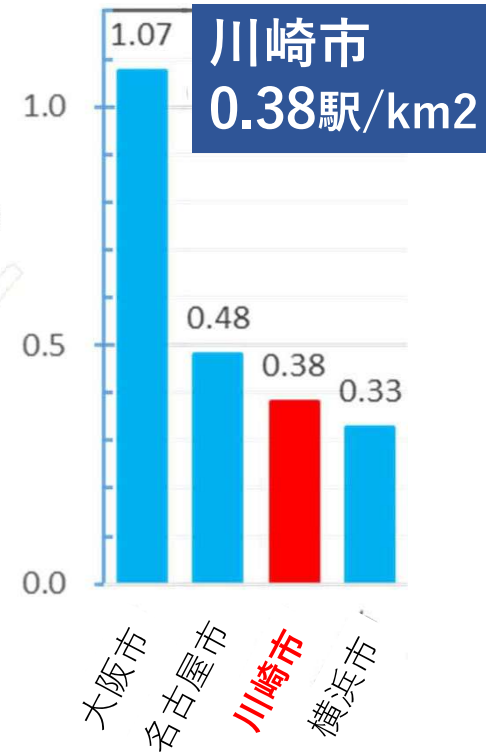
川崎市って便利な都市？



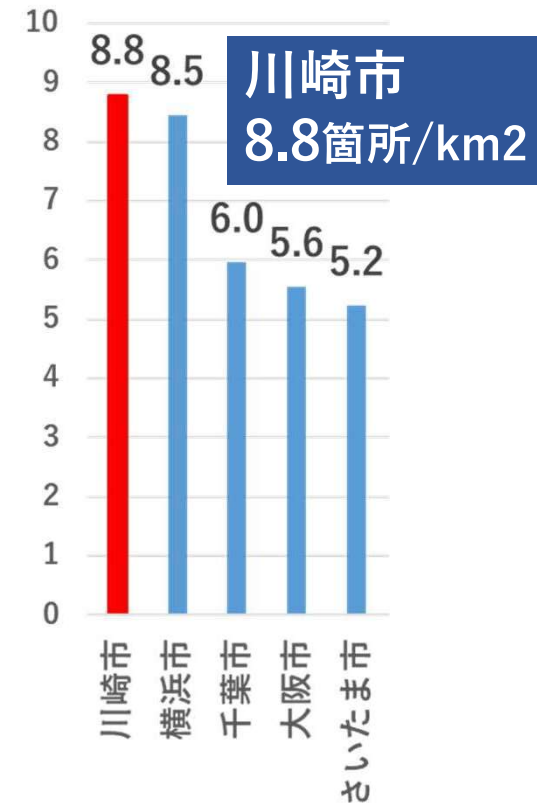
市内の鉄道駅 **55駅**

市内のバス停 **1,271箇所**

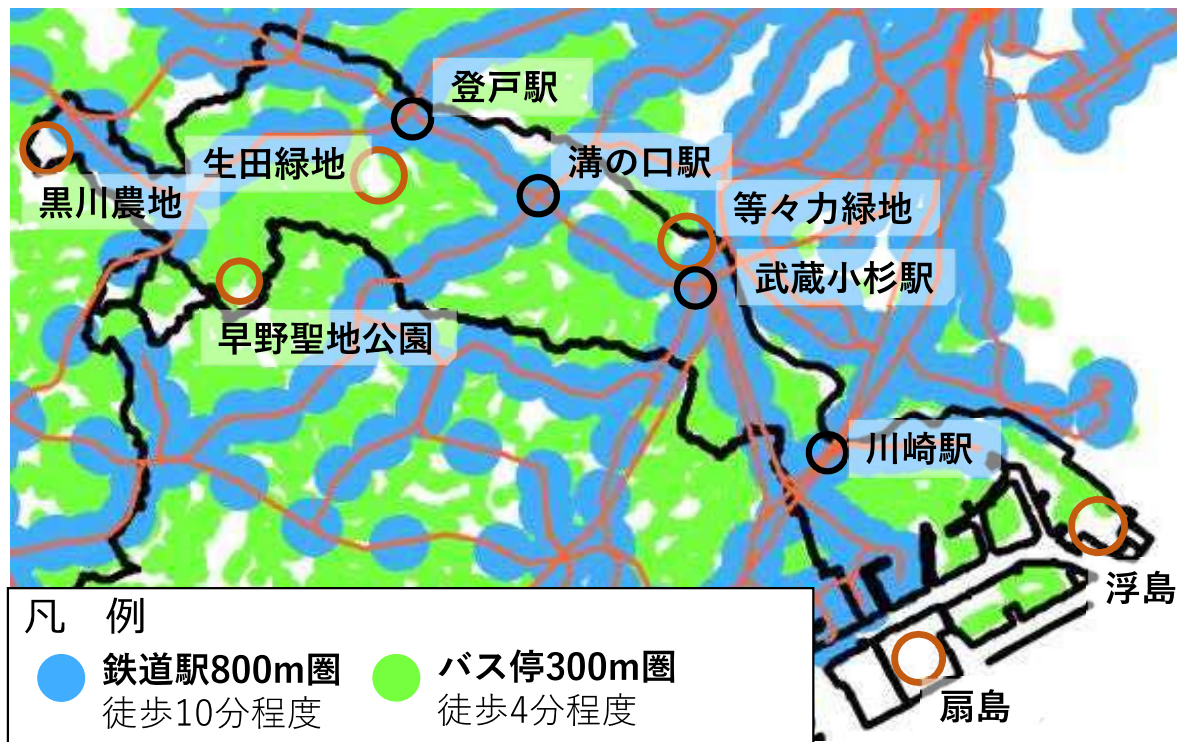
1 km²当りの鉄道駅の数
政令市20都市中 **第3位**



1 km²当りのバス停の数
政令市20都市中 **第1位**



川崎市って便利な都市？



項 目	川崎市
市内の人口	約 154 万人
鉄道駅圏内の人口 (割合)	約 98 万人 <u>(約64%)</u>
鉄道・バス停圏内 の人口 (割合)	約 149 万人 <u>(約96%)</u>

※人口時点 川崎市：令和5年9月30日

川崎市の特徴

- 鉄道とバスが利用しやすい環境
- 鉄道駅圏外の移動をバスが支えている

※鉄道駅圏外の居住者
約**56**万人 (約**36**%)



生活の“足”の危機！（路線バスの運転手不足問題）



引用：MSB NEWS（2023.10.5）

- ・ **大阪府富田林市**などの4自治体で路線バスを走らせていた金剛自動車
- ・ 経営悪化や運転手不足の影響により、**全路線の運行を令和5年12月に終了**すると発表



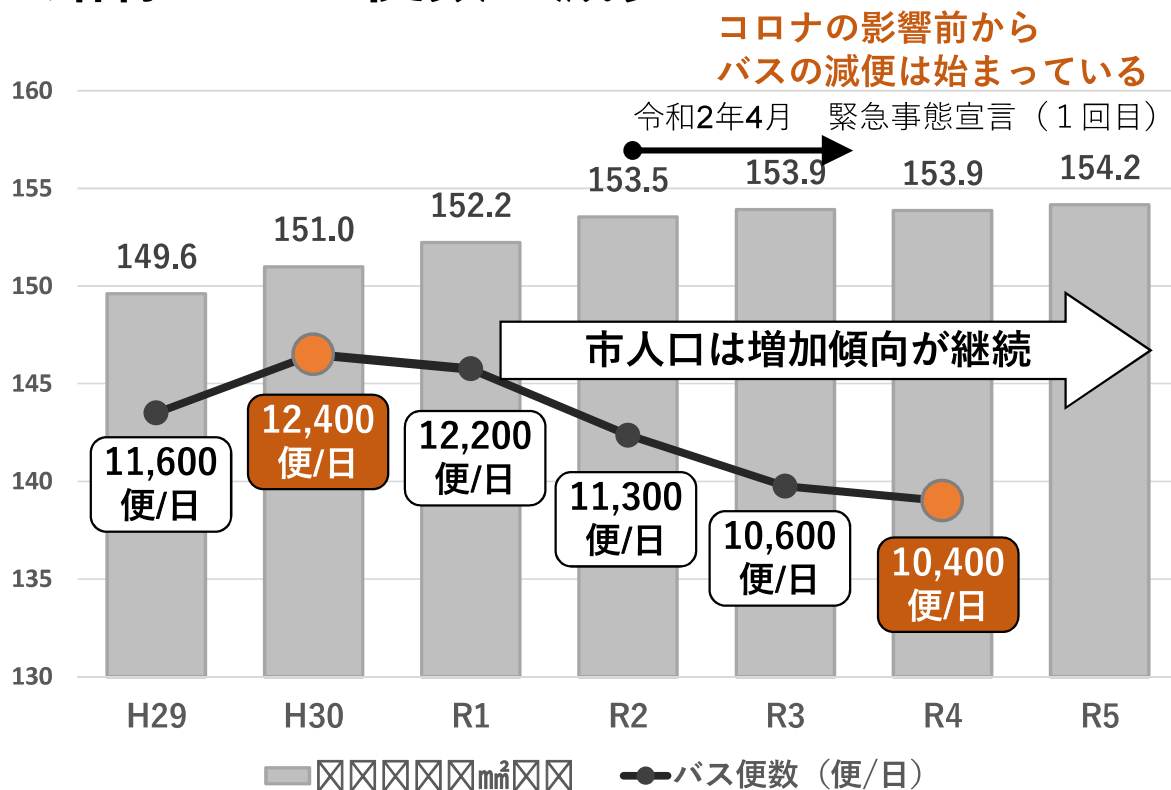
引用：日テレ NEWS（2023.6.8）

- ・ **東京23区内でも減便**
- ・ 運転手不足で運行便数が **1日4本に**

川崎市でもバスの便数が減り続けている

川崎市の人口とバス便数の関係

人口はほぼ横ばい
路線バスの便数は減少



バス便の減少数

平成30年度（ピーク）と令和4年度の比較

日当り：2,000便（約16%）減少

【バス事業者の意向】

**運転手不足の影響により、
元の便数に戻すのは困難**

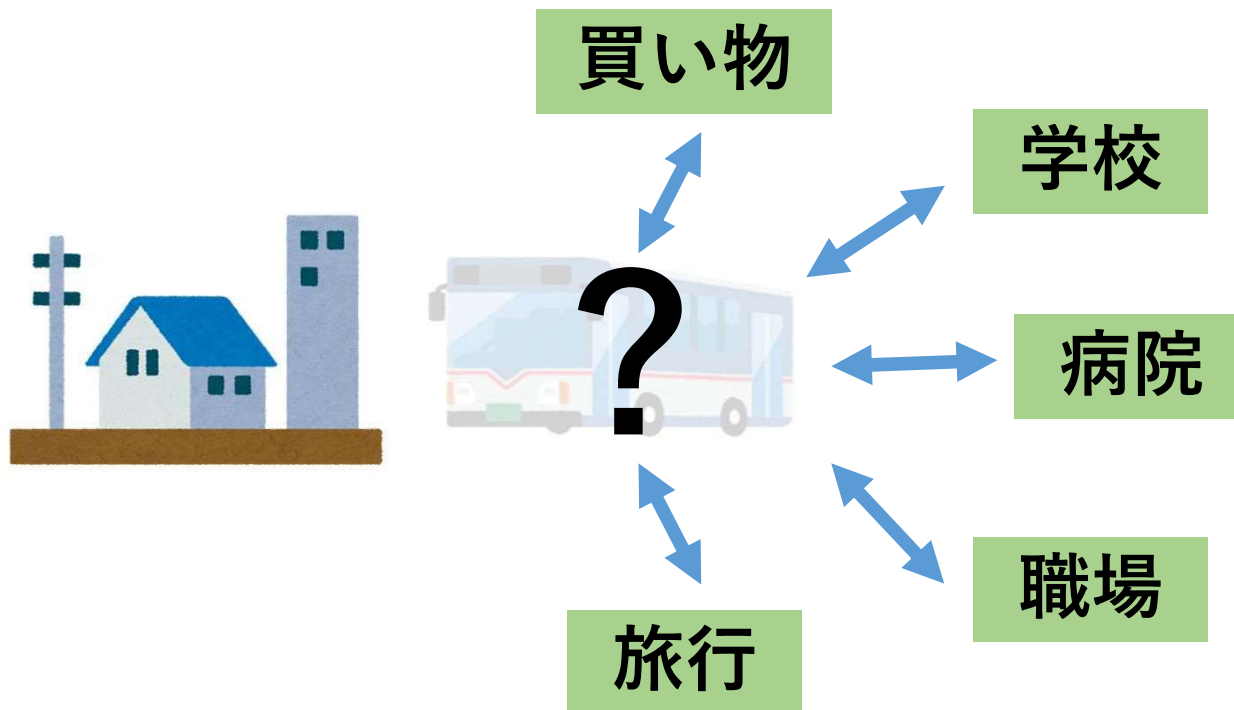


引用：日テレ NEWS（2023.10.9）

バスがなくなったら？【生活が不便に】

【10年後】

バスの運転手が現状より **3割不足**する予測
バスを使った移動ができなくなったら？



ケース 1
自家用車で移動

ケース 2
タクシーで移動

ケース 3
他の街に引越し

ケース 4
駅周辺への影響

バスがなくなったら？【新しい車を購入・大幅な支出増】

ケース1

バス→自家用車で移動



お住まい

- ・ 駅から2km離れた戸建に在住の **4 人家族**
- ・ **自家用車を1台所有**

家族構成と主な移動先

- 【夫】 都内勤務：バスと電車で通勤
- 【妻】 市内勤務：バスで通勤
- 【娘】 私立中学2年生：バスと電車で通学
- 【息子】 公立小学校5年生：バスで塾・習い事

【現在】

家族4人、バスを利用し
通勤・通学・通塾

【未来】

新たに自家用車を購入し
通勤・通学・通塾

【結果】

6.3万円/月の負担増
さらに日々の送迎も

バスがなくなったら？【タクシーに切替・大幅な支出増】

ケース 2 バス→タクシーで移動



お住まい

- ・ 駅から2km離れた戸建に在住の **2人暮らし**
- ・ 運転免許を返納し、**自家用車の保有なし**

家族構成と主な移動先

- 【夫】長年勤めた会社を定年退職
- 【妻】専業主婦

主な移動先：病院（整形外科・内科）買い物、
娯楽などでそれぞれ週3回程度外出

【現在】

家族2人、**バス**を利用し
病院・買い物等に外出

【未来】

全ての移動を**タクシーに
切り替え**

【結果】

4.6万円/月の負担増

バスがなくなったら？【若い世代に敬遠される街に】

ケース 3

バスない→他の街に引越し

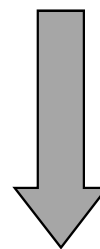


お住まい

- ・ 駅から2km離れた賃貸に在住の **1人暮らし**
- ・ 家賃7万円/月、**自家用車の保有なし**

主な移動先

都内勤務：**バス**と電車で通勤



バスがなくなっても、

- ・ 自家用車は持ちたくない
- ・ 毎日タクシーは無理
- ・ 家賃の負担は増やしたくない

【現在】

1人暮らし、**バス**と電車
を利用して通勤



【未来】

家賃相場が近い、**他の街
の駅に近い賃貸に引越し**



【結果】

生産人口の流出

バスがなくなったら？【駅周辺の賑わいが低下】

ケース 4

駅周辺の店舗の売上減少
資産価値の低下



お住まい

- ・ 駅周辺の所有ビルで**商業店舗**を経営かつ在住

主な影響

バスで駅周辺に来る人が減少すると

- ・ 駅周辺の賑わいが低下
- ・ 駅周辺の店舗の売上が減少
- ・ 駅周辺の施設の資産価値が低下

【現在】

駅周辺で
商業店舗を経営し居住

【未来】

店舗の**売上減少**, 駅周辺の
賑わいや**資産価値**の低下

【結果】

まちの魅力の低下
市民生活に悪影響

バスがなくなったら？【駅周辺の賑わいが低下】



今後、川崎市でも起こりえること

自家用車がないと住みづらい街になる



交通費の負担が増え、人も減って街の賑わいが低下



地価下落・税収（固定資産税・市民税）が減る

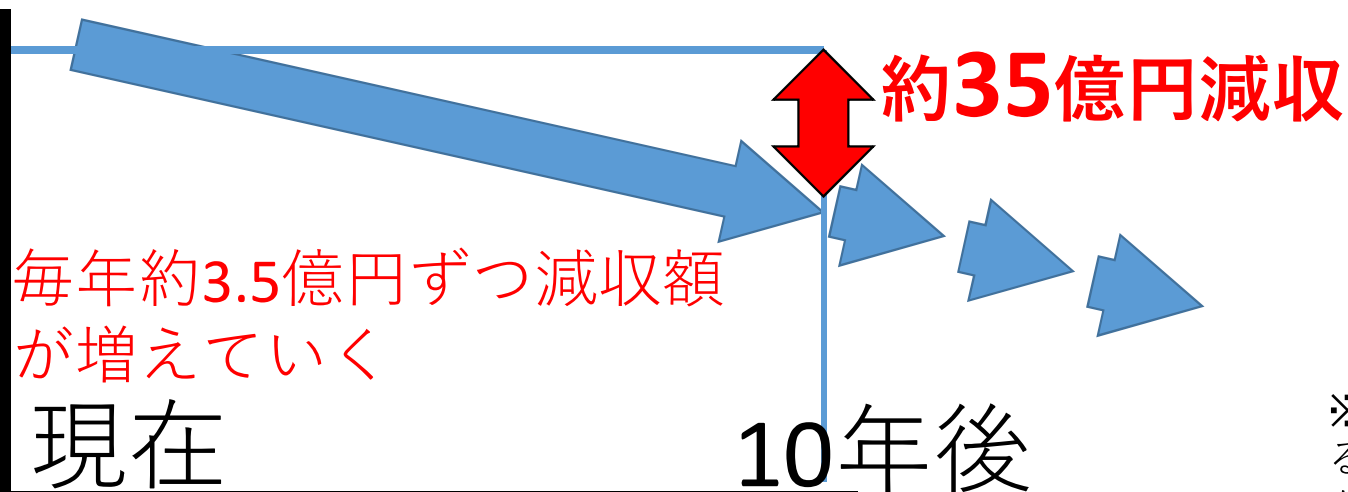


公共サービスの低下

川崎市に起こりえること【固定資産税への影響】

地価下落の影響

・
・
・
駅圏外の固定資産税 年間約255億円
地価（試算）10年後の減少率△14%※
10年後には約35億円/年の減収！



35億円の規模感

ゴミ収集事業 約37億

介護老人保健施設整備
老人ホームの修繕支援
約31億

認可保育所整備 約36億

道路河川維持補修 約36億

※都市部の交通において同様の課題を抱える他都市のエリアを抽出し、国土交通省の公示地価の過年度推移から試算したもの

川崎市に起こりえること【市民税への影響】

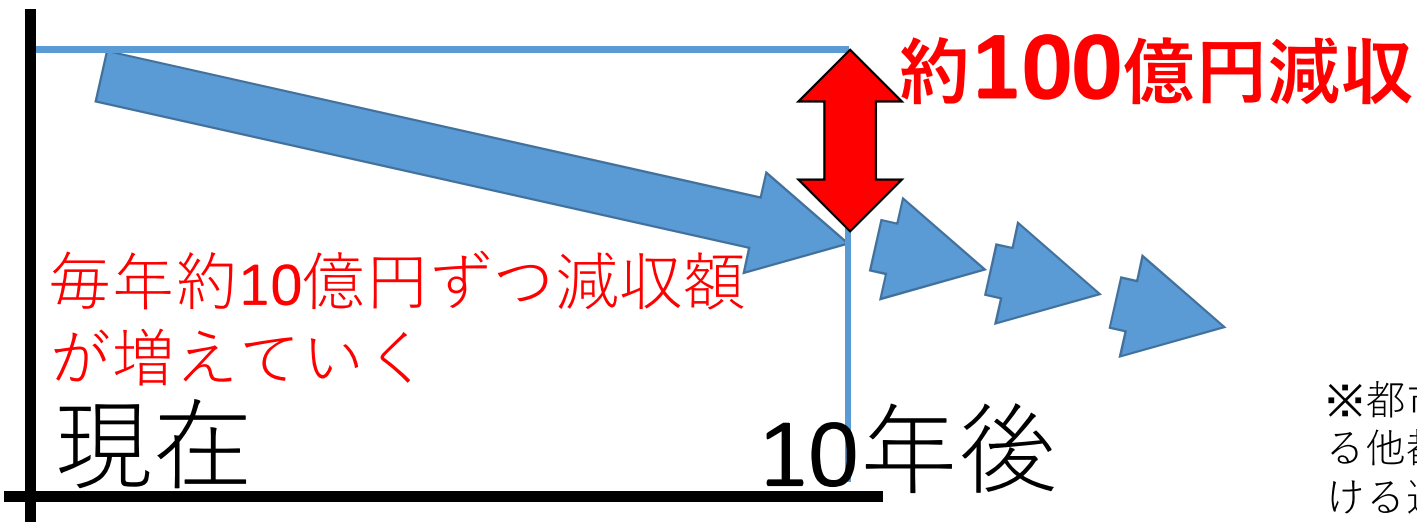
若い人が川崎市に住まなくなると

20～30代の市民税 年間約560億円！
人口（試算） 10年後の減少率△18%※
10年後には、約100億円/年の減収！

予算100億円の規模感

障害者日常生活支援
113億円

幼児教育事業
86億円



※都市部の交通において同様の課題を抱える他都市のエリアを抽出し、国勢調査における過年度人口推移から試算したもの

10年後には

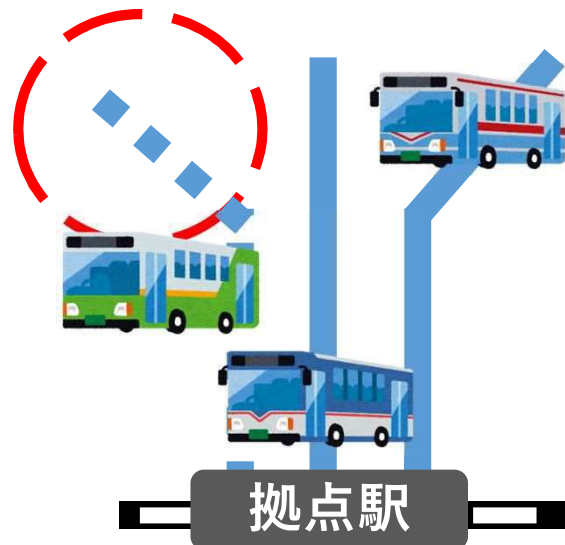
固定資産税35億円 + 市民税100億円

合計**135億円**分の公共サービスに
影響を与える可能性が

新しい交通サービスの展開

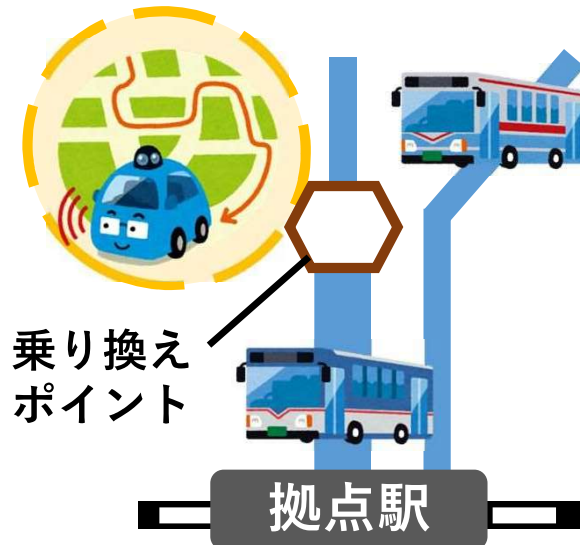
現 状

バスが減って
しまった地域



将 来 像

デマンド交通
の展開



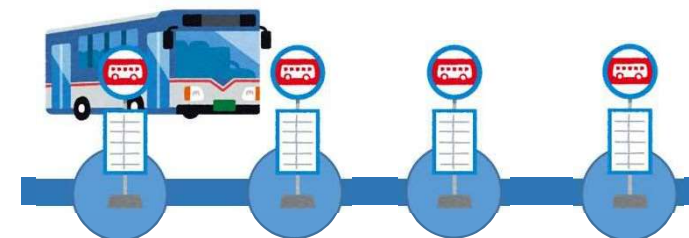
バスが減ってしまう状況でも、市民の皆さまの声を聴きながら、より**利用しやすいサービス**を目指します！

デマンド交通とは

運行エリア内のポイントなら、
どこで乗っても降りてもOK
予約した時間で乗車できる



路線バスは決まったルートを決まった時間に走行



新しい交通サービスの展開



デマンド交通の取組を支援しています



運行エリア：こすぎ・しんゆりエリア

運行期間：令和6年2月末頃

運行時間：8時30分～17時（こすぎ）
8時～21時（しんゆり）

主な停留所：スーパー、病院、区役所等

運行エリア：川崎区の一部

運行期間：令和5年10月2日
～12月15日

運行時間帯：8時～18時30分

主な停留所：スーパー、病院、支所等

みんなで支えあう「未来」をめざすために

地域交通をみんなで支える仕組みづくり

運賃収入以外を行政のみで支えると、
他の行政サービスの低下を招く

【コスト】
運行経費

人件費
車両費
設備費
燃料費
etc

行政も支える

地域の事業者が支える

地域の住民が支える

運賃収入
400円 × ●回

行政は地域の頑張りでも
足りない分を**支える**！

地域の事業者で**支える**！
パートナーとして
例) 企業協賛、広告協賛

地域の住民で**支える**！
サポーターとして
例) 町会費負担、支援金

みんなで「お金を出し合って」支える



乗って支える

運賃収入

みんなでたくさん乗って
運賃収入を最大化



地域の住民が支える

地域サポーター会員制度

乗っても乗らなくても
支援する



地域の事業者が支える

地元企業・団体からの協賛

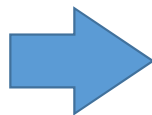
商業施設・クリニック等
による協賛金の支援



市民の皆さまとともに、ずっと住みやすいまちへ



地域交通を支えることで



まちの価値が守られ
資産価値の維持につながる

ご清聴ありがとうございました



COLORS
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 100th

